

《第84号》*** レファレンスサービス ***

「レファレンス」と聞いて何を思い浮かべますか？ レポートや論文の最後にある参考文献欄を連想するでしょうか。広辞苑*で「レファレンス」を引いてみると「図書館で、資料・情報を求める利用者に提供される、文献の紹介・提供などの援助。参考調査業務。」とあります。図書や雑誌等資料に関する質問に限らず、情報を求めている方に対する図書館員の支援が「レファレンス」サービスです。図書館には「レファレンス・コーナー」や「レファレンス・デスク」があり、参考調査を担当する司書が相談・質問に対応します。

本学で受け付けた相談や質問は以下の3つに分け、毎月件数を記録し、利用案内の見直しや利用動向の把握等に活かしています。

【所蔵調査】 特定の資料（タイトル等の書誌事項が明確）についての館内所蔵の有無や配置場所、入手可否調査が該当します。論文の参考文献欄のコピーを持参し、それら文献の入手可否についてお問い合わせいただくケースが多くあります。

【事項調査】 「〇〇について知りたいのですが…」といった質問の場合、探したいテーマについて記載のある資料を探します。調査前に質問の背景、目的、調査範囲、期限等を確認しながら調査内容を具体化し、方向性を決めます。その後、所蔵資料や文献データベース等から関連文献を探し、適した資料を選定しご案内します。

【利用指導】 求める資料を、利用者自ら効率よく探し出せるよう支援します。利用案内、館内ツアー、ガイダンス、データベースの利用指導等が該当します。所蔵調査や事項調査の依頼から利用指導へと移行する場合があります。

これらの他、文献検索する時間が取れない、うまくいかないといった際の代行サービス（有料）もあります。

ご自身で図書館を活用して行かれるための支援が基本ですので、課題の解答や図書館員の推測・判断を求める質問にお答えすることはありません。取り組むための資料探しのご相談は気兼ねなくお声がけください。

*新村出 編、「広辞苑 第7版」, 岩波書店, 2018, p.3124

図書館トリビア

2021年夏の臨時休館で、1階食堂奥のコラボレーションエリアに設置していた雑誌コーナーの一部を矢巾図書館内（新着雑誌となり）に移設しました。ここに配架されている雑誌のうち「English Journal」「芸術新潮」「National Geographic」「News Week」「日経パソコン」の5誌は、学生にも貸出ができます。貸出期間は3日間、資料IDに貼付されている「学生貸出可能」のシールが目印です。ぜひご利用ください。

メールマガジンに関するご意見・ご質問は、図書館 tosho@j.iwate-med.ac.jp まで。

〈編集・発行〉岩手医科大学附属図書館